

前女SSH通信 第5号

2013.10.07 Vol.05

発行：群馬県立前橋女子高等学校
SSH運営事務局
所在地：群馬県前橋市紅雲町2-19-1

SS-Lecture 特集

本校のSSHの柱の一つ、SS-Lectureが、8月から9月にかけてたくさん実施されました。そこで今号は、SS-Lectureの特集をすることとしました。

校外研修：つくばサイエンスツアー

8月12日(月)、第1回目の校外研修として、つくばサイエンスツアーを実施しました。次に示す4つのコースに、計113名の生徒が参加しました。

宇宙・ 物理コースA

筑波宇宙センター
→サイバーダイナミクス
スタジオ→高エネルギー
加速器研究所



食生活と 農業コース

農村工学研究所
→食と農の科学館
→作物研究所→
作物研究所^{やわはら}谷和原ほ場



宇宙・ 物理コースB

^{なか}那珂核融合研究所
→筑波宇宙センター



環境 コース

ゼロエミッション
ハウス→国土政
策技術研究所



校外研修：気象衛星センター／理化学研究所

9月9日(月)、気象衛星センターと理化学研究所を訪問し、31名の生徒が参加しました。

気象衛星 センター

ここでは、気象衛星ひまわりの運用や、そのデータ処理や解析など、気象観測業務について研修しました。



理化学 研究所

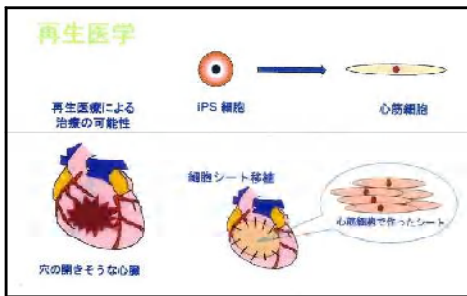
ここでは、スーパーコンピュータの活用と、重イオンビームの照射による植物の新品種創出に関する研修を行いました。



医学者講座2：再生医学と夢の再生医療

9月14日(土)、群馬大学生体調節研究所から、小島^{いたる} 至 教授をお招きして、「再生医学と夢の再生医療」という演題で講演をいただき、43名の生徒が参加しました。

心筋梗塞や脊髄損傷などの具体的な疾病をもとにした、「再生医学とは何か」についての解



説のあと、ES細胞やiPS細胞などの誕生の経緯や性質、機能についての説明をいただきました。

そして、具体的な医療への応用例をもとに、再生医療の展望について、さらには倫理的、技術的な課題について、お話をいただきました。



サイエンスカフェ：味覚の不思議—味を感じるしくみを知ろう—

9月21日(土)、東京大学大学院農学生命科学研究科から、三坂^{みさかたくみ} 巧 准教授をお招きして、「味覚の不思議」についての講演をいただき、その後、TA(ティーチングアシスタント)として実習をお手伝いいただいた大学院生の方々と懇談会を行いました。生徒は35名が参加しました。

サイエンスカフェ

「ミラクリン」による味覚の変化(酸っぱい、レモンのような食べ物が甘く感じる)の実習を行い、味覚のしくみについて実感を伴って理解できるお話を聞きました。



大学院生との懇談会

「大学での研究」、「学生生活」、「高校理科と受験勉強」、「大学での留学」の4コーナーに分かれて、大学院生との懇談を行いました。



MJラボ初発表会参加！優秀賞受賞！

5月に結成し、実質6月から始動したMJラボが、その研究成果を初めて外部で発表しました。

発表作品のうち、「なぜ月の色は昼間白っぽく夜は黄色っぽく見えるのか」(2年石倉彩美さん)が、優秀賞を受賞しました。

○期 日：9月28日(土)

○会 場：千葉大学

○大会名：平成25年度第7回高校生理科研究発表会

○形 式：ポスター発表

○参 加：9班19名

